

1 施設概要

施設名	高知市文化プラザ		施設所管課	生涯学習課					
指定管理者名	高知市文化プラザ共同企業体								
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 34 年 3 月 31 日		公募・指名の別	公募					
設置目的	市民文化の継承と豊かで個性ある文化の創造を目指し、市民による文化・芸術活動及び生涯にわたる学習活動の展開並びに市民文化の振興に資する。								
業務内容	1 施設の利用に関すること (1) 使用の許可(文化プラザ条例第5条) (2) 使用の制限(文化プラザ条例第6条) (3) 許可の取消し等(文化プラザ条例第8条) 2 施設の維持管理に関すること ※ 中央公民館及び横山隆一記念まんが館を含む 3 その他管理運営に関し必要な業務(情報誌の発行やウェブサイトの作成, ショップの運営)								
施設内容	大ホール(1,085席), 大ホール楽屋等(7室),リハーサル室(1室) 小ホール(200席), 小ホール楽屋等(3室) スタジオ・録音室(第1スタジオ, 2スタジオ, 録音室) 横山隆一記念まんが館, ミュージアムショップ 市民ギャラリー(第1・2・3・4・5展示室) 高知市立中央公民館(第1・2・3学習室, 特別学習室, 第1・2・3和室, 茶室, 調理室, 絵画室, 工芸室, 彫塑・陶芸室, 陶芸窯室, 大講義室, 音楽室, 軽運動室) 駐車場(200台) レストラン, 喫茶店 敷地内:北広場, 西側駐輪場その他								
職員体制	常勤職員	18人	非常勤職員	2人	契約社員	0人	合計	20人	
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人			

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	平成 29 年度 (1 年目)		平成 30 年度 (2 年目)		平成 31 年度 (3 年目)		平成 32 年度 (4 年目)		平成 33 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
利用料金収入(円)	96,500,000	102,380,500								
利用者数	大ホール	90,000	93,171							
	小ホール	30,000	29,574							
	展示室	135,000	157,992							
	スタジオ	4,200	4,332							
利用率	大ホール	53.0	65.6							
	小ホール	78.0	82.4							
	展示室	74.0	78.3							
	スタジオ	84.0	86.5							
収入目標額(円)	295,531,200	299,103,070								
目標値に対する達成状況について	ほとんどの項目において、目標値を超える実績をあげることができた。									

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	平成 29 年度 (1 年目)	平成 30 年度 (2 年目)	平成 31 年度 (3 年目)	平成 32 年度 (4 年目)	平成 33 年度 (5 年目)
利用者数	285,368 人				
利用者数:対前年度比	93.5 %				
開館日数	311 日				
利用率	大ホール	65.6 %			
	小ホール	82.4 %			
	展示室	78.3 %			
	スタジオ	86.5 %			
利用状況についての評価	学会利用が多く、利用率が高かった前年度からの低下が懸念されたが、減少幅を抑えることができた。				

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

		平成 29 年度 ( 1 年目)	平成 30 年度 ( 2 年目)	平成 31 年度 ( 3 年目)	平成 32 年度 ( 4 年目)	平成 33 年度 ( 5 年目)
収入	指定管理料	191,607				
	利用料金収入	100,950				
	自主事業収入	94				
	事業団減免積算分	1,430				
	目的外使用に係る光熱水費	3,680				
	その他収入	1,341				
	収入計	299,103	0	0	0	0
支出	人件費	105,620				
	光熱水費	65,707				
	光熱水費(目的外使用に係る光熱水費)	3,680				
	保険料	1,000				
	委託料	89,933				
	修繕費	4,782				
	事務費	8,423				
	事業費	125				
	消費税及び地方消費税	0				
	その他の公課費	10				
	事業所税	0				
	企業体分配額	1,806				
	その他	18,016				
支出計	299,103	0	0	0	0	
差引収支 (収入計-支出計)	0	0	0	0	0	

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	平成 29 年度 ( 1 年目)	平成 30 年度 ( 2 年目)	平成 31 年度 ( 3 年目)	平成 32 年度 ( 4 年目)	平成 33 年度 ( 5 年目)
① 利用料金比率	33.8 %	- %	- %	- %	- %
② 指定管理料比率	64.1 %	- %	- %	- %	- %
③ 人件費比率	35.3 %	- %	- %	- %	- %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	1,048.1 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	671.4 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	30.0 %	%	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指 標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して委託料の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

		平成 29 年度 ( 1 年目)	平成 30 年度 ( 2 年目)	平成 31 年度 ( 3 年目)	平成 32 年度 ( 4 年目)	平成 33 年度 ( 5 年目)
調査の実施内容	① 調査方法	アンケートはがき送付				
	② 調査期間	4月1日～3月31日				
	③ 配布数	400				
	④ 回収数	106				
	⑤ 回収率	26.5 %	- %	- %	- %	- %
調査結果	問い合わせ時, 打ち合わせ時, 利用当日のスタッフの対応の5段階評価とに対して, 順に87%, 88%, 84%の方が「大変いい」と回答した。自由記述では, 低料金での展示販売希望, ギャラリーのクロス劣化等へのご意見が多くみられた。					

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
	(なし)	

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0	
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0	
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0	
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0	
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0	
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0	
7 利用料金(使用料)	利用料金の設定、徴収・減免・還付等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0	
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
10 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
11 自主事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	3.0	
12 関係部署との連絡調整	中央公民館、横山隆一記念まんが館等と指定管理者との間で十分に連絡がなされているか	3	3	3.0	
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	3	3.0	
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3.0	
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0	
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0	
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0	
18 個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0	
19 情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0	
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0	
配点60点(20項目×3点)		小計	60	60	60.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	5	4	3.0	
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	5	4	4.0	
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	5	4	4.0	
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	5	4	4.0	
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	5	4	4.0	
6 修繕業務(予防含む)	施設維持のための予防を含む修繕業務は適切か	5	4	4.0	
7 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	5	4	4.0	
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	5	4	4.0	
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	5	4	4.0	
配点45点(9項目×5点)		小計	45	36	35.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3.0
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0
<b>配点15点(5項目×3点)</b>		<b>小計</b>	<b>15</b>	<b>15.0</b>

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	45 点	45 点	100 %	36 点	80 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
<b>合計</b>	<b>120 点</b>	<b>120 点</b>	<b>100 %</b>	<b>111 点</b>	<b>93 %</b>

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
29	<p>館内の催しを広くお知らせし、かるぽーとに関心を持っていただくことを目的に、平成29年度からFacebookでの発信を開始した。「いいね！」の数も着実に増えている。</p> <p>ご利用環境の改善に向けて、以下の2点について当企業体の節減努力により財源を生み出して取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2階ガリアのガラスフィルムがくすみ、剥がれている箇所が多数あったものをすべて張り替えた。</li> <li>・ウォシュレット設置の要望が利用者より出ていたので、大ホール・小ホールの楽屋周りの洋式トイレにウォシュレットを取り付けた。今後、各階の洋式トイレに取り付ける計画をしている。</li> </ul> <p>また、主な修繕・更新としては、次のことを高知市にご提案した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールの幕類が破れたり、生地が薄くなっていたので、オペラカーテン以外の幕をすべて更新したい。</li> <li>・大ホール調光卓に不具合が出てきていたので更新したい。</li> </ul> <p>以上のご提案事項を高知市が実施し、円滑な貸館が可能となっている。(前の幕の生地は小ホールで使用できるように工夫をしている。)</p> <p>その他、全館停電作業に舞台機構の不具合が出たが、大ホールの空き日に順次機器の入れ替えを行い、使用できない箇所を最小限(10バトン使用不可)に抑えた。停電作業後には不具合が必ず出てきているので、大規模改修まで業者と連携して不具合を最小限に抑えたい。ただし、現在の機器は製造を終了しており、早く更新しないと大ホールが使用できなくなる可能性が大きいことから、火急の更新をお願いしたい。</p> <p>次年度の予約に係る本年度業務として、全国豊かな海づくり大会の仮予約が長期間にわたって押さえられ、(平成30年8月14日～平成30年11月30日)で調整会当日にも利用の確定ができていなかったことから、参加者には大変ご迷惑をおかけした。年明けに仮予約日程を絞ってもらい、できるだけ調整会参加者には利用できるように調整し、催物の開催が減らないように努力をしている。</p>
30	
31	

32	
33	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
29	仕様書・事業計画書に沿った取組が実施されている。文化振興事業団が主催していた事業を、今年度からは指定管理者が主催、実施をしており、市民の継続した文化活動の一助となっている。連携を生かした自主事業の好例として今後の取組みにも期待したい。 また、ウォッシュレット設置等、昨年に引き続き利用者サービス向上としての改修を行っている。適正な施設管理及び市民サービスの提供を継続して行い、利用者の増加・定着を図る取組とあわせて積極的に実施していただくよう、期待する。
30	
31	
32	
33	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	<b>S</b>
(2) サービスの質の確認	45 点	35.0 点	78 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15.0 点	100 %	
合計	120 点	110.0 点	92 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で2点以下の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、またはそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿った適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2)総評

適正な管理運営がなされていると考えます。今後は利用者のアンケート調査の手法を工夫していただき、より多くの意見をもとに事業実施に努めていただきたいと思います。

(3)総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
29	110.0	S 点	適正な管理運営がなされていると考えます。今後は利用者のアンケート調査の手法を工夫していただき、より多くの意見をもとに事業実施に努めていただきたいと思います。
30		点	
31		点	
32		点	
33		点	

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応